

MIDI Song to Style Version 1.2.0

追加機能説明書

この説明書では、MIDI Song to Style V1.1.0 -> V1.2.0 の差分について説明します。

これまでは SFF GE 対応の楽器のみ利用可能でしたが、SFF のみに対応した楽器でも使えるようになりました。

V1.2.0 では、2 種類のデータフォーマットモードを使い分けて、各楽器に合ったスタイルファイルを作成します。

お使いの楽器ごとのデータフォーマットモードについて

スタイルファイルには、SFF と SFF GE の 2 種類のフォーマットがあります。楽器によって対応フォーマットが異なります。スタイルファイルに変換・編集・保存するときに、お使いの楽器で正しく読み込めるフォーマットにすることが重要です。

MIDI Song to Style にはこれらのフォーマットに対応した、2 種類のデータフォーマットモード(Data Format Mode)があります。通常、楽器を接続したときに、対応するモードに自動で切り替わります。

現在のモードは、ウインドウ左上のアイコンで確認できます。

データフォーマットモード (Data Format Mode)	モード略称	保存される スタイルファイルのフォーマット	対応楽器
2 Main Sections 	2Main	SFF	PSR-E383、PSR-E483など
4 Main Sections 	4Main	SFF GE	PSR-SX600など

NOTE

- ・ データフォーマットモードは、手動で切り替えることもできます。(「Preference」→「Data Format Mode」)
- ・ 4MainモードでFile(ファイル)メニューからスタイルファイルに保存するときのみ、4Mainと2Mainのどちらのデータフォーマットモードで保存するかを選択できます。

2Main モード時の、セクションやパートの割り当て制限

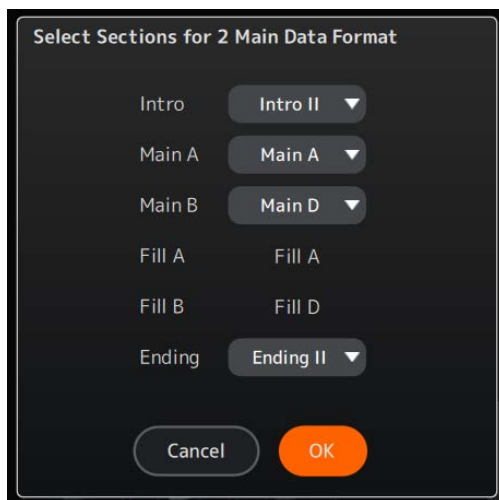
(4Main モードで変換/編集したプロジェクトを、2Main モードの楽器用書き出ししたい方向け)

2Main モードでは、スタイルファイルのサイズをできるだけ小さくするための工夫がされています。

- ・ 2Main モードの Fill In セクションは、Rhy1/Rhy2 パートのデータのみ持ちます。
- ・ 2Main モードの Fill In セクションを再生するとき、Main セクションの Bass/Chd1/Chd2/Pad/Phr1/Phr2 パートを追加で再生します。

そのため、2Main モードでは、いくつかの制約があります。

- ・ 2Main モードのときには、MIDI ソングの同一チャンネル上に、Fill In セクションの Rhy1/Rhy2 と、Main セクションの Bass/Chd1/Chd2/Pad/Phr1/Phr2 を、同時に割り当てることはできません。
- ・ 4Main モードから 2Main モードに変更するときに、残すセクションを選ぶ画面が表示されます。選ばなかったセクションは削除されます。



- ・ 4Main モードのときに Fill In セクションに割り当てた Bass/Chd1/Chd2/Pad/Phr1/Phr2 パートは、2Main モードに切り替えると自動的に削除されます。